

急増する野生動物

商業施設等も充実し、目まぐるしく発展している一方で、山と海に囲まれ自然も豊かな利府町では、近年、熊や猪の目撃情報が増加しており、農作物の被害が顕著に報告されるようになった。



町では、熊や猪の目撃情報があれば現地に駆け付けて調査を行い、広報車による広報活動やメールマガジン等による情報発信を行っている。さらに、有害鳥獣駆除隊と連携し、箱罠等を設置するなどの対策を行ってきた。現在、人的被害は発生していないが、年々団地

付近での目撃情報が多数寄せられるようになり、撃退機や忌避剤の設置、電気柵等の助成事業を行うなど対策を強化したところだ。

熊や猪の個体数は、全国的に増加し生息域が拡大しており、大きな問題となっている。各自治体ではそれぞれ被害対策を講じているが、近づけさせない、追い払う、といった対策が多く、根本的な解決に至っていないのが現状である。



猪に荒らされた跡

年々開発や都市化が進み、棲む場所を追いやられているのは野生動物の方である。自治体だけではなく、地域の人々がそれぞれ野生動物との共存に向けて知恵を出し合うことが今後の重要な課題である。

【記事提供：利府町農業委員会】